

あすなろ

東松島市立大曲小学校



学校教育目標『心もからだも健康で 明るく力いっぱい生きる 子どもを育てる』

道徳特別授業『今を生きるこどもたち』6年

1月21日、6年生を対象に道徳特別授業が行われました。小児心理士・フォトジャーナリストの平松利枝子さんが、『今を生きるこどもたち』というテーマで、講話を行いました。平松さんは、ストリートチルドレン、戦場で生きる子ども、HIV病棟等をレンズを通して見た思いを子どもたちに話してくれました。始めに、子どもたちの笑顔の写真を見せ、「この子どもたちは、笑顔に満ちあふれていますが、未来のない子どもたちなのです・・・」と、ショッキングな話から始まりました。6年生は、同年代の子どもたちが、世界のいろいろな環境の中で懸命に生きていることに自分の生き方を重ね合わせてみました。また、平松さんが、自分がドレス製作家としてパリコレクションに出品するまでの過程の中で、夢を持つことの大切さ、夢を形にする努力の尊さ、そしてこれから国際社会の中で生きていく心構えを熱く、そして優しく説いてくれました。パリコレの映像には、思わず「きれいだ・・・かっこいい・・・」という感嘆の声が聞かれました。また、『外国に行って必ず聞かれることは、あなたは何かできますか。何をしたいのですか・・・ということ。』自分の夢、自分らしさを出すことが国際社会で生きていくこれからの若者に求められるというお話をしてくださいました。6年生一人一人にとって、今の自分の生活を見つめ直し、未来に輝く自分の姿を描く貴重な体験となりました*写真は、特別授業の様子です。



一月二十九日、大曲小と、保育所・幼稚園との本年度二回目の連絡会が行われました。

来年度、大曲小入学予定児童の在籍する保育所、幼稚園の先生方と、学校や園の様子との情報交換を行いました。一年生の授業参観では、先生方が成長した子どもたちの姿に目を細めている様子も見られました。

情報交換会では本校から、低学年の先生を中心に、大曲小の子どもたちの頑張りの様子をお話ししました。各保育所・幼稚園からも『大曲小への入学を心待ちにしています。卒園に向けて頑張っています・・・』というお話をいただきました。各保育所、幼稚園の取組の成果を小学校にも生かしていければと考えています。

四月に入学する新入生を楽しみに待ちたいと思います。

*写真は、情報交換会、授業参観の様子です。

第2回幼保小連絡会



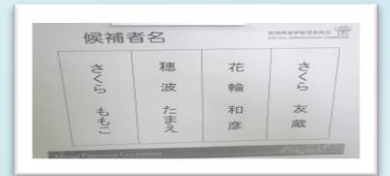
6年社会科 宮城県選挙管理委員会 『選挙出前講座』



1月16日、社会科の授業の一環として、6年生を対象に、宮城県選挙管理委員会が主催する小学生や高校生を対象にした「選挙出前講座」が行われました。当日は、宮城県・東松島市の選挙管理委員会の職員の指導のもと、明るい選挙推進協議会の皆さんも見学を訪れ、児童の学習の様子を見守りました。

児童は、職員の方から、なぜ選挙が大切か、投票方法について、投票率の推移、年代別の投票率や若者の低投票率による影響などについて説明を受けた後、実際の投票用紙を使い投票箱や記載台などを活用しながら、模擬投票を行いました。「クラス旅行の行き先を決めよう」というテーマで、模擬候補者が考えた政策“行き先と旅行費用”が提示され、それを主張する候補者（ちびまる子関係者）に投票しました。（写真右下候補者氏名）。模擬投票体験では、投票時の受付や立会人もおり、本番さながらの光景に少し緊張気味でした。実際の投票箱を持ってみたり、投票用紙に触ってみると、特殊な紙でできており、折ってしまっても自然に立つということも驚きの一つでした。開票作業は、用紙を数える機械の動く速さと正確さに驚きの声をあげていました。6年生は、選挙の意義を理解するとともに、選挙には多くの人たちが携わっていることを体験とおして知ることができました。また、今の、東松島市や宮城県で選挙が行われるときに、どんなことが争点となるのかを考え、そのことによって今後の地域や国の進むべき姿を描いたようです。

6年後には選挙権を持つことになる6年生。みんなの清き一票で、明るい社会、住みやすい東松島市となるようしっかりと“社会を見る眼”を養っていきましょう。選挙体験を通して、大人に一步近づいた貴重な体験となりました。
*写真は、出前講座の様子です。



投票用紙を数える機械



先月末は、久しぶりに校庭にも雪が積もりました。子どもたちは、雪だるまを作ったり、雪上での鬼ごっこや縄跳びなど『子どもは風の子』のごとく元気いっぱい走り回っていました。6年生が、低学年と一緒に遊んでいるほほえましい姿も見られました。また、雪合戦では、なぜか担任がみんなにねらわれ、集中的に雪の爆弾を受けていました。立春も過ぎて、暦の上では春となっていますが、寒さは続きます。風邪の予防のため、十分な睡眠、うがい、手洗い、好き嫌いをなく食べてこの冬を乗り切りましょう。

雪の日にも
子どもは風の子

